

2022年度 授業デザイン 基礎ゼミ Synthetic Seminar

建築学科・1年前期・必修・2単位・総合科目
授業時間：金曜日1限 9:00～10:30 担当：建築学科全教員

1. 授業の概要

新入生が大学生活に円滑に適応し、有意義な4年間を過ごすための導入教育である。少人数での教員との交流を通して自己の発見を行い、自発的に学習する能力、論理的に思考する能力、自己表現ができ、他人とのコミュニケーションができる能力を身につけることを目標としている。

2. 授業の日程

別紙2参照

3. 授業の内容

- a. 自校学習と JABEE 型授業の履修方法について全体説明（第1回目（4/8））
- b. 自己紹介，チューターの研究室紹介，レポートの書き方，プレゼンテーションの仕方
研究室訪問レポートを作成する。
- c. 研究室訪問
研究室を回り，それぞれの回で研究室訪問レポートを作成する。
なお，研究室訪問レポートは，毎回，次週までにフレッズ Class room の「授業」に表示される第1回～第10回課題に提出すること。
- d. グループワーク（キャリアデザインを含むプレゼンテーション）
 - 各ゼミ2チーム（1チーム6～4人）。テーマは6月3日にゼミごとに決める。
テーマの例（各担当チューターの研究をふまえた内容とすること）
 - ・ 西条酒蔵通りの建築について
 - ・ 歴史的建築物の保存について
 - ・ 建築の美について
 - ・ 建築と環境について
 - ・ 建築と構造について
 - ・ 広島都市・歴史の考察
 - ・ 建築と数学
 - ・ 英文学の中の建築 など
 - 最終合同発表会 7月15日と7月22日の1時限に合同で行う。
1チーム6分間～4分間発表（1人1分として，全員が発表すること）
発表はパワーポイントによる（パワーポイントファイルは，7月14日（木）の17時までに Class room 「授業」に表示される「PPT 提出課題」に提出すること。遅れた場合は受け付けない場合があるので注意すること。）
Aクラス，Bクラス両方の発表に全員出席し，各チームに対するレポートを作成し，Class room 「授業」に表示される「聴講レポート課題1」，「聴講レポート課題2」に提出すること。

4. 出欠のルール・評価基準

<出欠のルール>

出欠は教員が Unipa に入力する。「遅刻」すると研究室訪問レポートで1点（5点満点）減点される。

<評価の基準>

研究室訪問（50点満点）

- チューターの研究室レポート 5点×2回=10点満点（評価は別紙1のルーブリックによる）
 - 8研究室の訪問レポート 5点×8研究室=40点満点（評価は別紙1のルーブリックによる）
 - 最終合同発表（50点） A,Bクラスのチューター教員による次の項目の平均点として評価する。
 - ・ PPTの出来と発表態度 20点（評価は別紙1のルーブリックによる）
 - ・ 発表の内容 30点（評価は別紙1のルーブリックによる）
- ※ 発表欠席者は後日チューターにPPTを提出すれば別紙のルーブリックによって評価される。PPT提出がない場合は0点。